

平成27年度活動状況報告

〔活動の概要〕

原子力事業所安全協力協定「平成27年度年間活動基本計画」に基づき、安全協力委員会の開催、活動推進幹事会の開催、自主保安に係る点検協力活動、安全教育に係る協力活動、情報交換に係る協力活動等を通じて、協定加盟事業所の施設の安全確保と従業員の資質の向上を図るとともに、安全意識の高揚に努めた。

また、通報訓練を主体とした総合訓練を行うとともに、東海ノア協定ホームページ、広報誌「東海ノア通信」を活用し、原子力事業所の安全に対する取り組みの紹介に努めた。

1. 安全協力委員会の開催（2回）

（1）第33回安全協力委員会

〔開催日〕 平成27年10月15日

〔議 題〕

- 1) 第32回安全協力委員会議事録について
- 2) 平成27年度上期活動状況及び下期の活動計画について
- 3) 協定加盟事業所の近況について
- 4) その他



第33回 安全協力委員会

（2）第34回安全協力委員会

〔開催日〕 平成28年3月中旬

〔議 題〕

- 1) 第33回安全協力委員会議事録について
- 2) 平成27年度活動状況報告について
- 3) 平成28年度活動基本計画（案）について
- 4) 原子力事業所安全協力協定の読み替え等について（案）
- 5) 原子力事業所間の緊急時対応について（報告）
- 6) 協定加盟事業所の近況について



第34回 安全協力委員会

2. 活動推進幹事会の開催（4回）

（1）第71回活動推進幹事会

〔開催日〕 平成27年6月24日（水）

〔議 題〕

- 1) 第70回活動推進幹事会議事録について
- 2) 原子力事業所安全協力協定役員等の変更について
- 3) 平成27年度 第1回自主保安点検協力活動計画について



第71回 幹事会の様子

- 4) 平成27年度 第1回安全教育研修計画について
- 5) 平成27年度 原子力事業所自衛消防隊研修会計画について
- 6) 平成27年度 総合訓練実施計画について
- 7) 東海ノア通信第60号の発行について

(2) 第72回活動推進幹事会

〔開催日〕 平成27年9月15日（火）

〔議 題〕

- 1) 第71回活動推進幹事会議事録について
- 2) 原子力事業所安全協力協定委員等の変更に
ついて
- 3) 平成27年度 自主保安に係る点検協力活動に
ついて
- 4) 平成27年度 安全教育に係る協力活動について
- 5) 平成27年度 情報等の交換に係る協力活動について
- 6) 平成27年度 緊急事態を想定した協力活動訓練について
- 7) 平成27年度 上期活動状況及び下期活動計画について
- 8) 東海ノア通信第61号の発行について



第72回 幹事会の様子

(3) 第73回活動推進幹事会

〔開催日〕 平成27年12月17日（木）

〔議 題〕

- 1) 第72回活動推進幹事会議事録について
- 2) 平成27年度自主保安に係る点検協力活動に
ついて
- 3) 平成27年度安全教育に係る協力活動について
- 4) 平成27年度情報等の交換に係る協力活動について
- 5) 東海ノア通信第62号の発行について
- 6) その他



第73回 活動推進幹事会

(4) 第74回活動推進幹事会

〔開催日〕 平成27年3月11日（金）

〔議 題〕

- 1) 第73回活動推進幹事会議事録について
- 2) 平成27年度活動状況報告（案）について
- 3) 平成28年度年間活動基本計画(案)について
- 5) 東海ノア通信第63号（案）の発行について
- 6) その他



第74回 活動推進幹事会

3. 自主保安に係る点検協力活動

点検対象事業所における自主保安活動状況について、第三者の立場から点検を実施し、点検対象事業所における保安活動の向上に役立てるとともに、他加盟事業所に紹介することにより全体の自主保安管理の向上を図るため、自主保安点検協力

活動を実施した。

(1) 平成27年度 第1回

〔実施日〕 平成27年7月28日(火)

〔対象事業所〕 日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所
(NUCEF バックエンド研究施設)

〔点検協力実施者〕

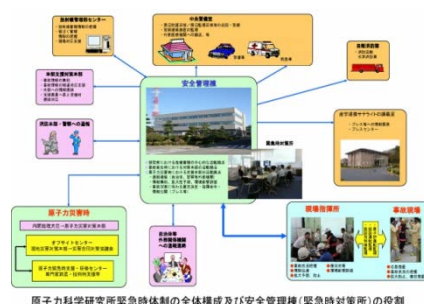
- ・三菱原子燃料(株) 玉ノ井宏一 氏
- ・東北大学金属材料研究所 藤森 千景 氏
- ・住友金属鉱山(株) 鶴田 保博 氏

〔活動の概要〕

点検活動は、現場巡視確認及び点検シートに基づいた質疑・応答形式で進められ、質疑・応答の中では、

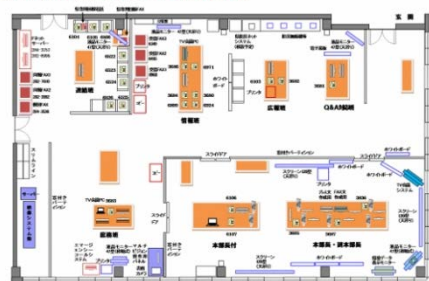
- ① 安全確保のための基本的考え方
- ② 安全文化醸成活動の具体的な取組み
- ③ 法令改正情報の入手方法及び事業所規則等の改正手続き
- ④ 教育訓練の実施状況及び理解度の確認方法
- ⑤ 緊急時連絡方法・マニュアルの整備状況
- ⑥ 放射性廃棄物の一時保管状況、整理整頓の状況等

等についての意見交換を行い、考え方や取組み状況等を確認した。



原子力科学研究所緊急時体制の全体構成及び安全管理棟(緊急時対策所)の役割

緊急時対策所の防災機器



(2) 平成27年度 第2回

〔実施日〕 平成27年12月3日(木)

〔対象事業所〕 原子燃料工業株式会社東海事業所

〔点検協力実施者〕

- ・大洗研究開発センター
- ・日本照射サービス(株) 東海センター
- ・日揮(株) 技術研究所

〔活動の概要〕

点検活動は、現場巡視確認及び点検シートに基づいた質疑・応答形式で進められた。質疑・応答の中では、

- ① 安全確保のための基本的考え方
- ② 安全文化醸成活動の具体的な取組み

等についての意見交換を行った。

点検協力実施者からは、①ピカピカ大作戦と呼ぶ整理整頓活動が行われており、現場の作業環境は大変良いと思う、②警備室の隣室に緊急時対策所があり、時間外等初動対応がとり易い環境と思われる、③3H（初めて、変更、久しぶり）運動や指差し表示など、ヒューマンエラー撲滅の効果発揮が感じられる、等の感想が述べられた。



3H ポスター、整理整頓表示



指差呼称表示

4. 安全教育に係る協力活動

(1) 安全教育研修

協定加盟事業所の研修施設を活用して、協定加盟事業所従業員等の資質向上を図るための教育研修について、参加者を募り実施した。

1) 平成27年度 第1回

〔開催日〕 平成27年10月1日（木）
 〔場 所〕 原子力機構 原子力人材育成センター
 〔参加者〕 7名／6事業所
 〔講 師〕 日本機構 原子力人材育成センター講師
 〔研修カリキュラム〕

（講義） ①三次元核図表
 ②放射性物質のいろいろな性質
 ③放射線防護の基礎

（実習） ①各種放射線の測定



講義・実習の様子

2) 平成27年度 第2回

〔開催日〕 平成28年2月2日（火）
 〔場 所〕 日本原子力発電 東海総合研修センター
 〔参加者〕 12名／4事業所
 〔講 師〕 日本原子力発電 東海総合研修センター講師
 日本原子力発電 東海・東海第二発電所
 渉外・広報グループ・マネージャー
 〔研修カリキュラム〕

（講話） 東海第二発電所の近況について
 （東海発電所の概要）

（実習） ①身の周りの放射線測定体験



身の周りの放射線測定体験



シミュレータによる運転体験

②シミュレータによる運転体験
(見学) 東海第二発電所フルスコープシミュレータ

(2) 講演会の開催

協定加盟事業所が開催する講演会のうち公開可能な講演会について、加盟事業所への開催案内を行い、他事業所からの聴講者を募り実施した。

1) 原子力機構原子力科学研究所 安全講演会

〔開催日〕 平成27年7月22日(水)
〔場 所〕 原子力機構 原子力科学研究所 大講堂
〔演 題〕 「電気工作物の安全な取り扱いについて」

講師 原子力科学研究所 電気主任技術者
杉山 博克 氏

〔参加者〕 189名
(協定加盟事業所からは、11名(6事業所)が参加)



講演会の様子

2) 原子力機構核燃料サイクル工学研究所 品質月間講演会

〔開催日〕 平成27年11月16日(水)
〔場 所〕 原子力機構 核燃料サイクル工学研究所 アトムワールド講堂
〔演 題〕 「ヒューマンエラーを防ぐ3Hとは」

講師 鈴木宣二技術事務所 所長
鈴木 宣二 氏

〔参加者〕 15名/4事業所
(全参加者数138名)



講演会の様子

3) 原子力機構原子力科学研究所 メンタルヘルス講演会

〔開催日〕 平成28年2月17日(水)
〔場 所〕 原子力機構 原子力科学研究所 大講堂
〔演 題〕 「働く人の心のセルフケア」

講師 原子力科学研究所産業医：
水戸メンタルクリニック院長
高尾 哲也 先生

〔参加者〕 8名/4事業所
(全参加者数127名)



講演会の様子

(3) 自衛消防隊研修会の開催

今年度で第7回目となる本研修会は、茨城県、茨城県立消防学校、立地市町村消防本部の協力を得て、参加対象者を自衛消防隊の班長若しくは補佐クラス相当として募集し、体育館で座学、その後実習として実動訓練と総合訓練を実施した。

なお、視察としては、規制庁規制事務所からの視察があった。また、マスコミの取材では、茨城新聞の取材があった。

〔開催日〕 平成27年9月11日(金)

〔場 所〕 茨城県立消防学校

〔参加者〕 20名（13事業所）

〔講師・指導員〕

① 講師 4消防本部 9名

（大洗町消防本部、鹿行広域事務組合消防本部、ひたちなか・東海
広域事務組合消防本部、那珂市消防本部）

② 指導員 4原子力事業所 6名

（原子力科学研究所、核燃料サイクル工学研究所、大洗研究開発セ
ンター、日本原子力発電）

〔座学〕

① 自衛消防隊について

② 総合訓練について

〔実動訓練〕

① 空気呼吸器等の装着訓練

② 室内消火栓の取扱要領

③ 消防自動車からの放水・吸水訓練

〔総合訓練〕

指揮隊（含支援隊）、消火隊、救出隊に分かれて、実放水を含む火災防御・救
出訓練を実施

（想定：平屋事務所より出火、延焼中。事務員2名逃げ遅れ。）

訓練風景



実動訓練

総合訓練

5. 情報交換等に係る協力活動

（1）事故トラブル情報の配信

協定加盟事業所等より提供いただいた情報については、年間活動基本計画「情報
交換に係る協力活動」に基づき、協定加盟全事業所に配信した。

1) プレス発表された事故、トラブル情報の提供

事業所	事象発生日	件名
ニュークリア・デベロップ メント株式会社	平成27年 12月17日	燃料ホットラボ施設での火災について

(2) 緊急時を想定した訓練に係る情報

1) 視察可能な総合訓練に係る情報の提供

①原子力機構 大洗研究開発センター 平成27年度 総合訓練

〔開催日〕 平成28年1月27日(水)

〔事故想定〕

茨城県沖を震源とする大規模地震(地震規模M7:大洗町震度6弱)発生、大洗研究開発センター内複数施設が同時被災、送電線に被害が生じて商用電源が全喪失したが、非常用電源系統は正常に起動したと仮定。訓練対象施設「常陽」では強制冷却機能喪失や管理区域内負傷者の緊急被ばく医療等、また訓練対象施設「廃棄物管理施設β・γ 固体処理棟Ⅲ」では放射性物質の異常放出及び管理区域内火災を想定して訓練を実施。

〔見学参加者〕 協定加盟事業所から3名(3事業所)が参加



現地対策本部



プレス対応訓練



2) その他情報の提供

①平成27年度 茨城県通報連絡訓練 実施状況集計結果

平成27年度 茨城県通報連絡訓練 実施状況集計結果について、平成27年9月2日に協定加盟全事業所に配信した。

②緊急被ばく医療関連情報連絡会参加

a. 原子力事業所見学会(医療処置訓練見学会)

〔開催日〕 平成27年10月16日(金)

〔事業所〕 原子力機構 那珂核融合研究所(発災想定場所)
茨城県立中央病院(医療機関)

〔参加者〕 28名/11事業所(応急処置訓練)
26名/11事業所(医療措置訓練)



那珂核融合研究所



茨城県立中央病院

b. 原子力事業所見学会（作業環境視察）

〔開催日〕 平成27年11月4日（水）及び5日（木）

〔施設〕 東京電力(株)福島第一原子力発電所

〔参加者〕 4日：10名／8事業所

5日：5名／5事業所



原子炉建屋



貯蔵タンク群

近隣周辺の様子

東京電力福島第一発電所

c. 緊急被ばく医療関連情報連絡会講演

〔開催日〕 平成28年2月5日（金）

〔場所〕 いばらき量子ビーム研究センター 東海村研究交流プラザ

〔演題〕 「放射線の健康影響

～チェルノブイリから福島原発事故の経験から～

〔講師〕 公立大学法人長崎大学 理事・副学長 山下 俊一 氏

〔参加者〕 7名／6事業所



講演会の様子

5. 緊急事態を想定した協力活動訓練

東海ノア協定に基づく平成27年度の通報連絡を主体とした総合訓練は、茨城県通報訓練に連動して、7月14日（火）に、ニュークリア・デベロップメント株式会社を発災場所として実施した。訓練結果としては、訓練全体を通して混乱などは無く、評価できる結果を得ることができた。今後に向けては、活動本部員派遣の

連絡の連絡に時間を要したことから、FAX送信の迅速化など、訓練内容の周知徹底を図る。

6. 広報活動

(1) 広報誌「東海ノア通信」の発行

協定加盟事業所との情報交換、共有化を目的に、協定広報誌「東海ノア通信」の定期発行（1回／3ヵ月）を行った。

- ① 第60号の発行（平成27年6月30日）
- ② 第61号の発行（平成27年9月30日）
- ③ 第62号の発行（平成27年12月25日）
- ④ 第63号の発行（平成28年3月30日）

(2) ホームページの維持管理

ホームページ情報の維持管理に努め、東海ノア協定に基づく活動状況を適宜紹介した。

1) ホームページの更新

- ①平成27年6月30日
- ②平成27年9月30日
- ③平成27年12月25日
- ④平成28年3月31日

以 上

平成27年度 年間活動基本計画実績表（原子力事業所安全協定運営要項第2条第1項に基づく）

	平成27年									平成28年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 安全協力委員会						第33回 ▲ 10/15					第34回 ▲ 3/24	
2. 活動推進幹事会			▲ 6/24			▲ 9/15			▲ 12/17			▲ 3/11
3. 協力活動												
(1) 自主保安に係る点検協力活動				▲ 7/28					▲ 12/3			
(2) 安全教育に係る協力活動												
1) 講演会等の実施予定調査			▲ 6/17			▲ 9/14			▲ 12/18			▲ 3/15
2) 講演会等の案内	加盟事業所で開催される講演会・講習会等の活用（その都度案内）											
3) 安全教育研修							▲ 第1回（10/1） 原子力機構 人材育成センター				▲ 第2回（2/2） 原電 東海総合研修センター	
4) 消防に係る研修	実施時期・方法等調整／企画検討					▲ 9/11						
(3) 情報等の交換に係る協力活動	随時案内											
(4) 緊急事態を想定した協力活動		5/23	〔参考〕茨城県無通告通報訓練			8/28						
1) 訓練				▲ 7/14	ノア総合訓練（通報訓練） （茨城県通報連絡訓練に合わせて実施、抜打ち訓練）							
2) 協力体制の整備 （組織・施設情報含む）	随時見直し・整備											
4. 広報活動			第60号			第61号			第62号			第63号
(1) 「東海ノア通信」の発行			▲ 6/30			▲ 9/30			▲ 12/25			▲ 3/30
(2) ホームページの運営			▲ 6/30			▲ 9/30			▲ 12/25			▲ 3/31